

令和7年度 JVA第78回全日本バレーボール高等学校選手権 岐阜県代表決定戦（春高バレー県予選）競技運営について

岐阜県高体連バレーボール専門部

【試合運営について】

○大会参加申込時の選手登録について

- ・チームは大会参加申込時に最大18名の選手を登録することができる。
- ・申込時に登録したエントリーメンバーはその大会を通じて有効で、変更することはできない。

※エントリー変更がある場合は各チーム初日（女子19日、男子、女子シードチーム26日）の朝、受付時に再提出可能。（学校長印ありの原本）

○試合当日の構成メンバーとユニフォームについて

- ・試合当日は申込時に登録した18名の選手から12名以内のノーマルプレーヤーと、2名以内のリベロプレーヤーを構成メンバーとして試合ごとに申告し、試合を行うことができる。ただし、構成メンバーが12名を超える場合、リベロプレーヤーは必ず2名でなければならない。
 - ・ユニフォームは14番までの連番が望ましい。同一選手が別の番号を着用することは避ける。
 - ・構成メンバー表は大会当日に配布し、試合ごとに選手14名以内をエントリーして提出する。エントリーは試合ごとに行い、選手14名については試合ごとに変更できる。
- ※会場に到着したチームは本部で受付をすませ、速やかに構成メンバー表を提出する。**

○監督・コーチ等について

- ・監督は当該校の学校長が認めた者であれば、監督を務めることができる。
- ・コーチは当該校の学校長が認めた者であれば、コーチとしてベンチ入りすることができる。ただし生徒は認められない。
- ・マネージャーは当該校の職員か生徒（生徒の場合は必ず運動用服装を着装する）
- ・当該校の職員以外の者が監督コーチとなる場合は、年度ごとに専門部に所定の用紙で登録し、原則その年度内は変更することはできない。登録できるのは、監督またはコーチのどちらか一方に限る。
- ・ベンチスタッフのうち必ず1名以上は、引率責任を負える者を置く必要がある。（公立学校では非常勤講師、事務職員は引率責任者にならない）
- ・ベンチスタッフを教職員(マネージャーは生徒を含む)で構成する場合については、「同じ学園内の異なる高等学校」「同じ高校内の全日制、定時制」間を兼務している場合は、学校長が同一であれば当該校の職員と認める。

○ネットの高さについて

- ・男子2m43cm、女子2m24cmとする。

○大会使用球について

- ・男子モルテン(V5M5000)、女子ミカサ(V300W)のカラーボール（人工皮革）を使用する。

○プロトコールについて

- ・トスは記録席で行い、ファーストレフェリー（主審）の合図で公式練習（各3分または合同6分）を開始する。
- ・公式練習終了後、14名がエンドライン上に整列後、レフェリーの吹笛、指示によりネット付近で両チームメンバーが握手の後ベンチに戻る。
- ・スターティングプレーヤーはコート内に入りラインアップを確認後、試合を開始する。
- ・公式練習についてはすべての試合で行う。
- ・第1日、第2日について、各試合の前に15分間の合同練習タイムをとる。（前の試合が終わったら自動的に次の試合の合同練習タイムに入る）
- ・第3日、第4日について、第2試合の前に20分間の合同練習タイムをとる。（第1試合が終わったら自動的に次の試合の合同練習タイムに入る）
- ・第3日の試合が連続する場合は、40分間の休憩時間を設け、その後プロトコールとする。

○日程について

- ・開場時間 9時00分
- ・練習時間等

【女子】10月19日

9:00～9:15 第1試合のチーム練習
9:15 代表者会議・開始式
9:40 第1試合開始

【女子】10月26日

高校会場
9:00～9:15 第1試合のチーム練習
9:15 代表者会議
9:35 第1試合開始

【女子】10月26日

岐阜市北部体育館
会場設営
8:30
9:30～9:45 第1試合のチーム練習
9:45 代表者会議
9:56 第1試合開始

【男子】10月26日

高校会場
9:00～9:15 第1試合のチーム練習
9:15 代表者会議・開始式
9:40 第1試合開始

【男子】10月26日

岐南町総合体育館
会場設営
8:30
9:30～9:45 第1試合のチーム練習
9:45 代表者会議・開始式
10:10 第1試合開始

- ・第1試合以降は原則、前試合終了後、15分後に次試合プロトコールとする。
- ・大会3日目（11月3日）、4日目（11月9日）については、該当チームへ連絡する。

【審判について】

○競技規則について

- ・本大会は、2025年度(公財)日本バレーボール協会制定6人制競技規則及び競技要項で行う。
- ・選手交代は、ナンバー・パドルおよびブザーを使用しない。
- ・本大会は、ワンボールシステムで行う。
- ・監督はベンチから離れて指示をすることができる。

○ワイピングについて

- ・試合中は、コート内の選手が自分で用意したタオルで速やかに拭く。状況により、レフェリーの指示でラリー終了後、交代選手（3名以内）が速やかにコートに入ってのワイピングを認める。
- ・タイムアウト時及びセット間のワイピングは、各チームで行う。

○服装について

（競技に出場する選手）

- ・ユニフォームのチーム表示は、学校名またはその略字とする。特に校章・代表地区名を加えることができる。個人名の表示は禁止する。番号の高さは胸番号15cm以上、背番号20cm以上とする。
- ・リベロプレーヤーは、チームの他の競技者とははっきりと区別できる対照的な色のユニフォーム（少なくともゲームシャツだけは）を着用しなければならない。（左右対称や上下対称ということではなく、はっきりと区別できるデザインであること）リベロが2名の場合、リベロはチームの他の競技者と異なる色で、さらにはお互いに異なる色のユニフォームを着用することができる。
- ・ソックスはユニフォームの一部であるため、統一すること。（くるぶしが隠れるものであること）
- ・アンダーシャツ・パワーパンツについては、ユニフォームからはみださないこと。
- ・競技中、相手チームに悪い影響を与えるような形状・色彩は避けること。
- ・競技に関し、危険・支障があると思われる装飾品等の着用は避けること。
- ・ユニフォームはシャツの裾をパンツの中に入れてプレーをすること。

(ベンチスタッフ)

- ・ベンチスタッフは、統一されたウェアとする。ただし統一されていない場合には、いずれかがジャケットを着用する。生徒がマネージャーの場合は、運動のできる服装であればよい。
- ・所定のマーク〔監督（監）、コーチ（C）、マネージャー（M）章〕は、明確に判別できる位置につけること。（左胸部が望ましい）
- ・規定に則しないと大会役員が判断した場合、チームまたは選手に注意を促すこととし、監督、コーチについてはベンチ入りが認められない。

○トレーナーについて

- ・当該チームの試合中に限り、チームトレーナーがフロア面（コントロールエリア外）に降りることができるが、コントロールエリア内、ウォームアップゾーンにいる選手に施術することはできない。また、チームへの戦術通達や応援もすることができない。
- ・年度ごとに専門部に所定の用紙で登録し、原則その年度内は変更することはできない。（変更する場合は改めて申請する）また、申請には、チームの学校長の承認を必要とする。（PDFによる登録も可とする）
- ・チームトレーナーはビブスを着用すること。ビブスは各チームで準備すること。

○公式練習について

- ・相手チームは当該チームの迷惑にならないようにする。自チームベンチ前、または相手側コート後方で行う。
- ・公式練習時は、ベンチスタッフ及び14名の選手の者しか競技場内にいることができない。

○コートアシスタントについて

- ・第1試合のスコアラー（記録）、ラインジャッジ（線審）、得点は試合の組み合わせ表で指定されたチームが行う。第2試合以降は前試合の敗者チームで行う。

○開始式、閉会式

- ・開始式については、第1日に会場ごとに実施する。第2試合までのチームは必ず参加すること。
- ・閉会式については、第4日試合終了後に実施する。

○給水タイムについて（大会1日目～2日目に適用する）

- ・気温の上昇が予想されるため、熱中症予防の観点から、「給水のためのタイムアウト」を採用する。
- ・リードするチームが13点目に達したとき、30秒間の給水タイムを適用する。
- ・セカンドレフェリー（副審）が給水タイムのホイッスルを行い、コントロールする。13点で給水タイムのホイッスルが行われなかった場合は、気づいた時点のラリー完了後にホイッスルし、給水タイムを行う。
- ・13点で正規の試合中断を要求する場合は、給水タイムを優先する。
- ・第3セットについては、コートチェンジ後にそのままウォームアップエリア付近に移動し、セカンドレフェリーのホイッスルで給水タイムに入る。
- ・給水を行う場所はウォームアップエリア付近とし、給水タイム中にチームスタッフが会話や指示をすることは禁止する。生徒マネージャーはこれに含まない。
- ・25点以降は、30・30、40・40というように10点おきに給水タイムを採用する。
- ・30秒間はコート外にとどまる。

【会場駐車台数制限について】

参加校 1 チームあたり、下記の台数まで駐車可能

○ 1 日目 10月19日（日）

女子 土岐商 : 8 台
東濃実 : 5 台
本巣松陽 : 5 台
恵那 : 5 台

○ 2 日目 10月26日（日）

男子 大垣日大 : 5 台
岐阜聖徳 : 5 台
多治見工 : 5 台
岐南町総体 : 8 台

女子 大垣養老 : 制限なし
岐阜総合 : 5 台(須賀公園に駐車)
大垣商 : 5 台
北部体育館 : 5 台

○ 3 日目 11月 3 日（月・祝）

男子 OKB ぎふ清流アリーナ : 制限なし
女子 池田町総合体育館 : 制限なし

○ 4 日目 11月 9 日（日）

男女 アテナ工業アリーナ : 制限なし

＜大垣日大・岐阜聖徳・多治見工・大垣商・北部体育館＞
マイクロバス・引率教員は除く
＜岐阜総合＞
マイクロバス・引率教員は除く
(マイクロバス・引率教員は校内に駐車)
＜岐南町総体＞
マイクロバスは除く

*部員数が 30 名以上の所属があり、上記の台数が困難な場合は事前に会場校（公共体育館は専門部）までお問い合わせください。

上記の内容含めて、組み合わせ会議後に各会場校から送付される資料（駐車場案内・注意事項等）を確認し、チーム関係者（保護者、学校関係者、OB 等）へ周知徹底すること
※制限なしの会場についても駐車スペースに限りがあるため、できるだけ乗り合わせる事

【その他】

○会場使用上の注意について

- ・貴重品は各チームで保管し、体育館へ持参する。※控室（更衣室）に放置することのないように！
 - ・上下足の区別については厳守すること。
 - ・競技に関係のある場所以外への出入りを禁止する。
 - ・清掃はチームで徹底し、応援席や控室（更衣室）など会場内のゴミはすべて持ち帰ること。
 - ・部旗、横断幕等の位置、場所については、競技に支障をきたさないように配慮し、競技中のチームを優先して掲げるものとする。
 - ・競技関係者以外の応援は、2 階のギャラリーを利用し、本部席、競技場 1 階フロアへは立ち入らないこと。
 - ・観戦者は会場から示された観戦マナーを徹底する。極端に早い時間に駐車場に並んだり、シート等を敷いての場所取りはご遠慮ください。
 - ・感染症予防は各自対策してください。
 - ・観戦する際に発声を伴う応援や手拍子、メガホン、ペットボトルマラカスの使用についても認める。
 - ・公共体育館では靴箱は使用せず、靴袋をご持参ください。
 - ・大会 1 日目・2 日目について、太鼓、拡声器、のぼりの使用は禁止とする。
 - ・大会 3 日目・4 日目、公共体育館での太鼓の使用は 2 階ギャラリーのみとする。
- また、全ての会場について、拡声器の使用は禁止とする。